



コミュニティ政策学会

コミュニティ政策学会

Japan Association for Community Policy

Newsletter No.8

(2005.02.18)

～シンポジウムのご案内～

テーマ：『市町村の新たなかたちとコミュニティ政策』

— 自律と合併を機に、活力ある住民自治のコミュニティをどう創造していくか —

2005年2月1日、高山市は周囲9町村と合併し、日本一面積の広い基礎自治体として歩み出した。広さだけが注目の的ではない。世界や全国に誇る文化・芸術の凝縮した地域社会の創造を、新市の周辺地域に暮らす住民一人ひとりの協力と参加によって成し遂げようとする創造的コミュニティ政策が始まろうとしている。

他方、白川村は、今回の新・高山市の誕生には参加せず、自律の道を選択した。

しかし、合掌集落など世界文化遺産を育んできた同村も、住民の自立と主体的参加による村づくりなくして、将来を展望することは困難である。世界に誇る歴史文化資源を活かしたまちづくりの根底には、人々の自立と参加をよびおこすコミュニティ政策が構想されている。

今回のシンポジウムでは、「自律と合併」という異なる公共選択の根底に流れる両自治体の意欲的なコミュニティ政策創造に向けた決意と戦略を学ぶことにより、市町村合併論を超えた住民自治実現のためのコミュニティ政策の諸条件を探りたいと考える。

日 時： 2005年3月26日（土曜日）

13時会場、13時30分開演

会 場： 高山市役所内「市民ホール」(地下1F)

高山市花岡町2丁目18番地

JR高山駅より、徒歩で約10分

会 費： 会員 無料(資料代1,000円)、一般 2,000円(資料代含む)

シンポジウム： 土野 守 岐阜県高山市長
谷口 尚 岐阜県白川村長
久住時男 新潟県見附市長
石田芳弘 愛知県犬山市長(本学会 副会長)

コーディネーター： 鈴木 誠 岐阜経済大学地域連携推進センター長
(本学会 研究企画委員長)

共 催： 高山市、コミュニティ政策学会

交通案内

鉄道（JR）をご利用の場合

JR 線で高山まで直通で行けるのは、特急（ワイドビューひだ）しかありません。
東京からは名古屋でのりかえ。往路は、大阪からは1便だけ直通があります。

往路： 名古屋（特急ワイドビューひだ・1号）⇒ 高山
8:43 発 岐阜・9:02 発 10:52 着

名古屋（特急ワイドビューひだ・3号）⇒ 高山 …（大阪発23号と連結）
9:43 発 岐阜・10:11 発 12:11 着

大阪 ⇒ ⇒ ⇒ 高山直通（在来線経由 特急ワイドビューひだ・23号）
8:10 発 岐阜・10:11 発 12:10 着

名古屋（特急ワイドビューひだ・5号）⇒ 高山
11:03 発 岐阜 11:23 発 13:18 着

帰途： 高山（特急ワイドビューひだ・18号）⇒名古屋
17:42 発 岐阜 19:45 発 20:08 着

高山（特急ワイドビューひだ・20号）⇒名古屋 …（最終便）
18:49 発 岐阜 20:47 発 21:09 着

宿泊案内

宿泊ご希望の方は、以下の連絡先に直接お申込み下さい。

飛騨高山ホテル旅館組合 電話：.0577-33-1181 fax.0577-33-9606

<http://takayamaryokan.jp/>

高山市観光情報 <http://www.hida.jp/>

大会情報：

第4回大会は八戸市で開催

コミュニティ政策学会の第4回大会は、会場を八戸市（青森県）として開催することに決まりました。
会期は2005年7月2日（土）、3日（日）の両日、会場は八戸市の中心市街にある「八戸グランドホテル」です。第4回大会は、八戸市の市民研修活動と合流して開催する予定です。

コミュニティ政策学会 Newsletter No.8

愛知学泉大学 コミュニティ政策研究所内 〒471-8532 愛知県豊田市大池町汐取1

Tel:0565-35-7031 Fax:0565-35-7020

e-mail:a-compol@gakusen.ac.jp <http://www.gakusen.ac.jp/commu/a-compol/>

発行日 2005年2月18日 編集 事務局 高橋、丹羽